

各社の注目アイテムをピックアップ

200系 インテリアパーツ コレクション 2022

ハイエースをカスタムするなら、外装はもちろん、内装にもこだわってほしい。
ここでは、インテリアを彩ってくれる個性的な品々を紹介。
しっかりチェックして、あなたのハイエースをもっと自分好みに仕上げよう！

愛車で一番接する時間の長いシート。
見た目も実用性も、BRIDEなら両方叶う！



200系ハイエースのカスタム&ドレスアップはこの1冊でOK!

HIACE 2022

PERFECT BOOK 18
ハイエース パーフェクトブック

GEIBUN MOOKS 2022年5月1日発行

カスタムカー
“PERFECT” Series

ハイエースは アゲサゲヤバい!

HIGHでもLOWでも

アゲサゲ
足回り完全攻略ガイド



アゲ&サゲ最前線2022



COVER CAR
UP CAR EXPERT
DOWN CRS
[NARROW VAN S-GL]

極上LIGHTING ITEMS TYPE200デモカー型録



- BRAND-NEW WHEELS
- ハイエース専門ショップに行こう!
- インテリアパーツコレクション2022

腰への負担を軽減！
メディカルコンフォートシート



STREAMS

ストリームス

●価格：10万8900～12万8700円
[CRUZモデル]
11万2200～13万2000円
●カラー：5色（グラデーションロゴBE、
ブラックBE、チャコールグレーBE、
レッドBE、タフレザーブラック）

人間工学に基づきドライバーにかかる負担を軽減することを目的に設計・デザインしたストリームス。比較的フラットな座面形状に見えるが、バックレストとともにほどよいホールド性を持たせている。面で支えることで、クルマの横揺れや衝撃を分散するのが特徴。Sライン形状が自然な姿勢をサポートし、長時間ドライブによる腰への負担を軽減してくれる。健康に配慮したメディカルコンフォートモデルだ。

注目POINT!

- ・腰痛予防をアシスト
- ・座面が1～2cm UP & 乗り降りも考慮
- ・ナローボディでもピラーとの干渉なし



純正シートに比べて座面が1～2cm高くなるが、サイドを立てすぎない形状として乗降性を妨げない。クッション性もあり、ドライバーの疲れを軽減する。



ダブルステッチを取り込み、上質感のあるシート表皮。人間工学に基づき、横揺れに対して体を支え、筋肉の負担を軽減する形状を採用している。



CRUZモデルでは標準装備されるアームレスト（別売で専用アームレストを用意）。長さは約35cmの可倒式で、生地はシートと同じものを使用する。



カラーリングは全5色。ブラック、チャコールグレー、レッド、グラデーションのほか、タフレザーを用意。スタイリングに合わせてカラーをセレクトしたい。

豊富な
カラー
バリエーション!



高いホールド性と
乗り心地を両立!



DIGO III LIGHT

ディーゴスリーライト

●価格：9万9000～1万8800円
[CRUZモデル]
10万2300～12万2100円
●カラー：4色
（グラデーションロゴBE、ブラックBE、
チャコールグレーBE、レッドBE）

座面のニーサポートをスリム化し、純正シートと同等の高さに座面を設計することで、乗り降りのしやすさを高めたディーゴスリーライト。ベルトホルダーのないシンプルかつコンパクトなバックレストを組み合わせることで、コックピットがタイトなハイエースでもスッキリとインストールできる。座面とバックレストには高張力ネットを使用し、高いホールド性と上質な乗り心地を両立。背の高い人にピッタリのコンフォートシートだ。

注目POINT!

- ・薄くてフラットな座面
- ・背の高い人にも最適
- ・包み込むようなホールド感



純正シート同等の座面高とし、身長の高い人でも快適に過ごせる。さらに、ニーサポートを低く設定することで、お尻をスライドさせて乗り降りできる。



座面の高さでニーサポートの低さにこだわり、乗り降りのしやすさを格段に向上。高張力ネットを使用し、高いホールド性と乗り心地を両立する。



バックレストにも高張力ネットを使用。ベルトホルダーをなくしコンパクトなショルダーに仕立てているため、ナローボディでもスッキリと収まる。



ビジネスユースにもうれしい
プロ向けシート!



ZAOU

ザオウ

●価格：12万4300～14万800円
●カラー：2色
（ブラック、タフレザーブラック）

ザオウは、トラックドライバーのために開発されたシート。長時間運転や頻繁な乗り降りに対し、フラットに仕上げた座面と、カラダを包み込むようにホールドするバックレストを専用開発。シート表皮には高級感のあるスエード調生地を、センター部にはキルティング調ステッチを採用。さらに乗り降りの際に擦れやすいサイド部には耐久性の高いカーボン調PVCを取り込むことで、スポーティなスタイリングに仕上げている。

注目POINT!

- ・プロフェッショナルドライバー向け
- ・乗り降りしやすいフラットな座面
- ・邪魔にならないアームレスト



座面の高さは、純正シート比、0～1cm。乗降性を考えて設計したフラットな座面を持っており、椅子に座ったような姿勢がとれるのが特徴だ。



乗り降りのしやすさを考えた、フラットな座面形状が特徴。生地には高級感のあるスエード調を、センター部にはキルティング調ステッチを採用。乗り降りの際に擦れやすいサイド部にはカーボン調PVCを配置している。



ZAOU専用のアームレスト。可変式のショートタイプで、長さは25cmだ。垂直に収納できる設計になっており、ロングドライブの疲れを軽減する。



あなたの好みに合わせて選べる!
こだわり抜かれたBRIDEのシート3選!

キメ細やかな仕様&オプション装備!

【シートヒーター】



座面と背もたれにヒーターを内蔵したモデルを用意。シガーソケットに差し込むだけで接続（12V専用）でき、2段階に温度調節ができる。

【背面ポケット】



シートバックには、A4サイズがスッポリと収まるポケットを用意。地図やガイドブックなど、純正シート同様の使い勝手ができるのがうれしいところ。

【リクライニング】



セミバケットシートにありがちなダイヤル式ではなく、ワンタッチでバックレストの角度が調節できるスーパーリクライナーを標準装備する。

【アームレスト】



アームレストにはロングタイプとZAOU専用のショートタイプをラインナップ。どちらもクッション性のあるアームレストで、ロングドライブの疲れを軽減する。

BRIDE

問»ブリッド ☎052-689-2611
<http://bride-jp.com>

PHOTO/浦野浩之 TEXT/岡本晃

薄くフラットなため、長く座り続けるとカラダにストレスがかかるハイエースの純正シート。積載性最優先の設計による床下エンジン構造が大きな制約となり、ピラーとのクリアランスの狭さも手伝ってハイエースのシート選びは難航を極めてきた。そんな問題をスッキリと解消してくれたのが、スポーツシートメーカー「ブリッド」だ。

ハイエースのシートを選ぶポイントは、座面の高さと形状だ。お尻をヨコにスライドするのがハイエースの一般的な乗り込み方。乗降性を考えればニーサポートはできるだけ低く、フラットなほうがいい。しかし、それではヨコ方向の動きや振動に対し、カラダを包み込むようにホールドすることは不可能。座面はフラット気味ながら、ホールド性は高いほうがいい。そんな相反する課題をクリアしながら、ピラーとの干渉を防ぐコンパクトなショルダー幅&形状を持つのが、ここで紹介する3つのシート。お好みはどれかな?

考え抜かれた設計で、 モデルを選ばずフィッティング!

IV型後期以降の
ディーゼル車にも対応



ブリッドのシートを取り付けるには、専用のシートレールが必要。運転席/助手席用が用意されており、IV型後期以降（2017年4月～）のナロー・ディーゼル車にも対応（品番が変わっているのに要注意）。高い品質を保証するASE A基準に加え、3年保証がついた車検適合レールとなっている。